

会 議 録

会議の名称	令和５年度第１回結城市地域公共交通会議
開催日時	令和５年７月４日（火） 午後１時３０分～午後２時４５分
開催場所	市役所４階 大会議室１
出席者	出席委員 佐藤委員、青木委員（代理 萩原氏）、 宮田委員（代理 宮田氏）、澤畠委員、服部委員、稲葉委員、 浅野委員、山田委員、仲野委員（代理 玉村氏）、 市村委員（代理 武村氏）、落合委員、 寺田委員（代理 山浦氏）、杉山委員、山中委員、外池委員 欠席委員 和田委員、土田委員、坂本委員 事務局 企画政策課：河田課長、永井公共交通整備係長、稲葉主事
議 題	（１）結城市市内巡回バスの実績について （２）令和４年度結城市地域公共交通計画の事業評価（案）について （３）令和６年度事業計画の検討について
公開・非公開 の別	公開
傍聴人の数	０名
審 議 内 容	（１）結城市市内巡回バスの実績について （主な委員意見） ○北部東ルートにおいて、利用者数が増加しない要因を分析してほしい。 （２）令和４年度結城市地域公共交通計画の事業評価（案）について （主な委員意見） ○無料でバスを運行する必要はないのではないか。有料化した分、バスのグレードを上げたり、車両全体をラッピングしたりするのはどうか。 ○利用しやすい環境整備として、ベンチの設置をお願いしたい。 （３）令和６年度事業計画の検討について （主な委員意見） ○グリーンスローモビリティは、結城市に適していると思う。ただし、導入を検討するに当たっては、市内のバス事業やタクシー事業がうまく成り立っていることが前提である。 ○グリーンスローモビリティは、高齢者の移動手段や観光として使うと良いのではないか。イベント時などに実証的に運行してみてはどうか。

	○新たな交通システムを導入するに当たっては、なぜ導入するのか、対象地がどのような状況にあるのかを分析した上で協議していく必要がある。 ○自動運転は、運転手不足の問題を改善する可能性がある。 ○近隣の小山市や筑西市と連携した新たな移動手段ができれば良い。タクシー事業への影響を考慮しつつ、市民のニーズにどのように対応していけるのかについて、検討していく必要がある。 ※グリーンスローモビリティ…時速 20 km未満で公道を走ることができる電動車を活用した小さな移動サービスのこと。環境への負荷が少なく、狭い路地も通行が可能。
問合せ先 (事務局)	企画財務部 企画政策課 公共交通整備係 T E L 0296-32-1111 (内線) 2054 F A X 0296-32-7123 e - m a i l kikaku@city.yuki.lg.jp
そ の 他	